



事故などの後遺症で「高次脳機能障害」を抱えている方、その家族の方、一人で悩んでいませんか？

同じような体験をした仲間が集まり、語り合きましょう。

「安心して集まる場が欲しい」「少しの時間だけかもしれないけれど一息つこう」

そんな思いからスタートしました。



## 6月21日月例会

新型コロナウイルス感染拡大予防の為、3月から月例会の開催を自粛していましたが今月からようやく再開することができました。

この日は、当事者14名、家族5名、支援者4名が参加しました。初参加の方が2名いました。各々の自己紹介、近況報告などを行いました。

理事長：青い空が移転しました。就労支援B型作業所、特定相談、県の事業で近森リハビリテーション病院と協働している高次脳機能障害支援拠点センターのサテライトとして新しい事業所で業務を行うようになります。

また厚生労働省の障害者芸術文化活動普及事業に青い空が採択されました。社会的行動障害等の問題を抱えている人たちは美術、芸術、舞台などの鑑賞機会が圧倒的に少ないため、その機会を提供したいと思い、始めた活動です。

月例会後に施設見学を行いたいと思います。

ではいつもの近況報告から、世の中ではみんなの気持ちを暗くさせるような言葉が飛び回っていますが、そういった中で皆がどんな気持ちで過ごしているのか、コロナの影響で困っていることがあるのか、コロナは関係なしに悩んでいること、乗り切ったことなどのエピソードがあれば報告して欲しいです。

当事者Aさん：生まれは山里です。今は田んぼのある所で住んでいます。毎日掃除をしているんですが、朝6時にCさんから連絡がかかってきて刺激を受けています。会が開催することが何日も前から楽しみでした。

理事長：コロナの影響でしんどいことはありませんでしたか。

当事者Aさん：やはり実家で親が高齢だから感染させるのが怖くて再々会いに行けなかったです。

理事長：高齢者に近づく時に配慮したということですね。

当事者 A さん：自分が出て、うつされたら自業自得やけどうつしてしまって人を殺したくない。

当事者 B さん：子どもたちを相手にする仕事をして働いています。子どもたちが来ない時期が 2 カ月続いて、4 月は 2 日間だけの営業でした。今は再開してピリピリムードで、密にならないようにしないといけないけど、子どもたちは絶対引っ付いてくるし、拒否できんし・・・という日々を過ごしています。

当事者 C さん：そう変わったことはないです。自由に飲みに行けないとか、4 月から飲食店でタバコが吸えなくなったことのほうが厳しいと思い過ごしております。

当事者 D さん：去年 4 月に脳出血で倒れて 10 月から郵便局で復職しています。責任者をしていたんですが、これじゃ無理だと仕事復帰して分かったのでこの 4 月から平社員になっています。集荷の電話対応をしています。

理事長：前の定例会では仕事がしんどい時期が続いていたと思いますが最近はどうですか。

当事者 D さん：責任は軽くなったのですが、コロナウイルスの関係で今の部署も前の部署に比べたら忙しそうです。その代わり責任はないから気持ちは楽ですけど・・・。以前「あなたは正社員なので、アルバイト、契約社員の方の責任は取らないかん、責任はありますよ。」と言われました。それに収入が 3 分の 1 減りました。

当事者 E さん：こちらに 4 年ほど前からお世話になっています。バイクの事故で脳出血から高次脳機能障害になりました。コロナの影響は仕事ではないですが、趣味のモータースポーツに影響が出ています。カヌーとキャンプばかりしていて身体が真っ黒になっています。仕事は周囲の変化にどう対処していくかがずっと問題として残っています。脳トレは続けています。

当事者 F さん：2 年前に脳出血で倒れました。1 月から青い空で働き始めて、いろんな人がいてイラれる人もいるけど頑張ります。

当事者 G さん：5 年くらい前から青い空に通っています。今は高次脳機能障害者のピアサポーターを目指しています。人に伝えることが難しいと感じ、少し引いた対応を心がけています。物はあまり叩かないようにしています。

理事長：ピアサポーターは一つの仕事。感情を刺激してくる人はいますが、感情をコントロールする必要があります。自分の主観で対応が変わるのは職業人として問題があります。感情労働が大切です。

当事者 H さん：G さんより少し長いです。その頃は人数が少なかったです。息子に積んできてもらったが、以前の青い空に連れていかれました。現在は作品を売りに行っています。

当事者 I さん：5 年前にバイクの事故をしました。その頃に参加して、その 1 回で皆のことが分かったと思い込んでいましたが、皆の活動を見て、これではいけないと思いなおし、参加しました。復職しましたが、職場では忘れっぽいです。職場の人が正直に言ってくれるので参考になります。

当事者 J さん：7 年前にクモ膜下出血になりました。人生に疲れてきていて嫁に「青い空に戻りたい」というのですが却下されます。マラソン大会も全部中止で 1 つも出られていなくてストレス発散ができないです。

当事者 I さん：龍馬マラソン出ました。完走できました。

当事者 J さん：おー！すごい！おめでとうございます。

理事長：趣味で気持ちを安定させている方にとってはコロナの影響は大きいですね。

家族 A さん：たまに夫から「青い空に戻りたい」が出ます。医療現場で働いているのですが、現場はまだピリピリしています。月例会が再開してよかったです。

理事長：女子会の冊子が完成しました。高次脳機能障害への理解を深めていくため身の周りの人に読んでもらえば良いと思います。当事者の方は専門家のアドバイスが参考になると思います。

当事者 K さん：神田で 1 年半くらい作業員をしていました。支援者 A さんに再開したので行くように言われてきました。今コロナで在宅ワークとなっていて家に小さい子もいるのでひきこもり状態です。なにかやろうと、考えようと思っています。知り合いから本の目次の作成依頼を受けています。PC 能力が落ちていると思うため、取り組むとよいトレーニングになると思う。

理事長：青い空にもいつでも遊びに来て下さいね。

支援者 B さん：初めて参加させていただきました。今年 4 月に就職し、高次脳機能障害支援拠点センターで働いています。よろしく願います。

家族 B さん：主人は脳梗塞で人の言っていることの意味が難しくなりました。家に閉じこもりがちです。新しい事業所になったことをきっかけに再び参加しました。

当事者 F さん：昨年 12 月に 1 度来ました。皆に仲良くしてほしいです。勉強ができたらいいです。言葉だけ問題がありますが頑張ります。

理事長：体には問題が無く、言葉や記憶に障害がある等見えない障害です。区分、級で重症度を決めますが、高次脳だけではほとんどこれに当てはまらない一方、生まれつきの障害は独自の判定基準があります。高次脳にも独自の判定基準が欲しいです。

家族 C さん：夫は 4 年前に脳出血になりました。金銭管理に問題が出てきています。暴言、暴力行為がありやクザみたいになっていますが、今は少なくなってきました。身体に痛みがあるようです。対応方法を知りたくて参加しました。

理事長：暴力行為、散財のプロは結構います(笑)その時の心境など当事者に聞いてみたら当事者心理がわかると思います。どうですか皆さん。思うようなことがあれば。

当事者 C さん：支援者 C さんにリハビリで世話になって、その人のことは絶対やと思っています。アドバイスくれるし。信用しきっています。

理事長：指示系統をいくつも作らない。一番信頼している人から指示してもらうことが大切。金銭管理面はどうですか。

当事者 B さん：昔結婚していた時にお金を散財していた。その時に受けたアドバイスは自分の目に見えるようにすること。毎日ポケット付きのカレンダーに 1000 円入れてもらって仕事に持って行ってた。最初は意味がわからなかったけど自分でも自覚してきました。

理事長：自覚があるということが大切です。

当事者 G さん：20 年前にバイクでトラック事故に遭いました。右方向が見えなくなり、右半身に軽度の麻痺があります。盲学校には行ってあんまマッサージ師の資格を取りました。就職して 3 年で退職しました。金銭管理は財布を 4 種類、①手をつけない②友人と遊ぶ用③自由④いざというときのお金に分けていました。①と④に手をつけることもありました。兄に言われて自覚しました。

当事者 J さん：テレビを見ていたら欲しくなります。

理事長：口車に乗せられるんですね。一つの情報だけで考えてしまい、他の情報に注意が向かない。注意障害の一つであると思います。

当事者 J さん：一晩寝たら、というか次の番組に変わったら気にならなくなりました。

家族 D さん：暴力は年数を追うごとに少なくなりました。自分を傷つけることはあっても他に向けることは無くなりました。金銭は失敗しながら、小分けにすることで対応しています。だいぶ良くなっているけど、ちょっと道を外れるときがあります。

支援者 D さん：家族 C さんの件補足させてください。金銭の使いすぎが自覚できない方です。レシートを使って工夫することで、お小遣いを使いすぎることは減りました。自身のことを正当化することがあり、中立で話を聞いていても敵になることがありました。先月訪問した時に日中出ていくところが乏しいと言っていたため家族会のお話もしています。色々な経験を通して気づいていく必要があると思います。

家族 E さん：20 年以上適役をやっています。役割分担をするのも方法です。

支援者 E さん：過去に金銭管理が出来ず、一人で子どもを育てている方がいました。うまく支援することができず、その時に感じたことは関係性作りが大切であると思いました。

### 編集者 T の感想

月例会初参加でした。話を聞く中で「会が再開になって良かった」「楽しみにしていた」という声を聞き、皆さんにとっての楽しみのひとつになっているのだと知りました。高次脳機能障害の方と接する機会がまだほとんどなく、自分にとって会中の話は新鮮で勉強になることばかりでした。障害をマイナスと捉えるのではなく、前向きに障害と向き合っている姿勢に素晴らしいことだと感じました。



## 令和 2 年度会費納入について（お願い）

- ※ 会費は、正会員年会費 = 一口 5,000 円（何口でも）  
賛助会員年会費 = 一口 3,000 円（入会金不要、何口でも構いません）です。
- ※ 「青い空」への入会は随時受け付けています。宜しくお願いいたします。  
ご質問・ご相談は下記までお願いいたします。

〒780-8014 高知市塩屋崎町 2 丁目 12-42 脳損傷友の会高知 青い空  
 TEL : 088-803-4100 E-mail : [npo-aosora@snow.ocn.ne.jp](mailto:npo-aosora@snow.ocn.ne.jp)  
 FAX : 088-803-4420 URL : <http://blue-sky-kochi.com/>

### 郵便振替払込取扱票記入例

払込取扱票										通常払込料金加入者負担				郵便振替払込請求書兼受領書													
02		口座記号番号										金額				01690=7=38171											
0		1		6		9		0		=		7		=		3		8		1		7		1			
加入者名 特定非営利活動法人 脳損傷友の会高知青い空										料金				38171				口座記号番号 01690=7=38171 通常									
通 信 欄 例1: 正会員 会費2口 10,000円 例2: 賛助会員 会費1口 3,000円										料金				38171				加入者名 特定非営利活動法人 脳損傷友の会高知青い空									
おとこ(郵便番号) ※ 〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 おなまえ △△◇◇ 様										料金				38171				金額 千 百 十 万 千 百 十 円									
裏面の注意事項をお読みください。 これより下部には何も記入しないでください。										受付局日附印				おなまえ ※ 〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 △△◇◇ 様				料金 特殊取扱									



## 当事者・家族の会 ご案内

**月例会ご案内** 日時：7月19日（日）、8月16日（日）

場所：青い空（参加費：無料）

連絡・相談窓口：NPO法人 脳損傷友の会高知 青い空

就労継続支援B型事業所 青い空(平日 9:30～17:00)

〒780-8014 高知市塩屋崎町 2 丁目 12-42

Tel : 088-803-4100 Fax : 088-803-4420

青い空携帯 : 090-9450-2990

E-mail : [npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp](mailto:npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp)

URL : <http://blue-sky-kochi.com/>

**女子会ご案内** 日時：7月11日（土）、8月8日（土）

詳細は和田さんにお問い合わせ下さい。

お問合せ：090-3186-6701（和田さん携帯）

**つどい処ご案内** 日時：7月18日（土）午前10時～

場所：つどい処

お問合せ = TEL : 0889-52-2880（つどい処）



## 当事者・家族の会 入会のご案内

「NPO 法人 脳損傷友の会高知 青い空」は、事故や病気で脳を損傷し、その後遺症として高次脳機能障害をもつ当事者および家族に対して、高次脳機能障害についての正しい知識や情報の提供および社会参加を促進するための事業等を行うことで、当事者の日中活動の場を確保し、当事者・家族が安心して生活できる環境を整え、併せて社会の理解を得るための活動を行うことを目的に設立されました。

当会の趣旨、活動にご賛同いただける当事者・ご家族の皆様、市民の皆様、医療・福祉分野で、ご関係のある個人又は団体の皆様、どうか正会員または賛助会員としてご支援いただければありがたく存じます。

・入会金：10,000 円（正会員のみ）・正会員年会費：5,000 円 ・賛助会員会費：3,000 円

NPO 法人 脳損傷友の会高知 青い空 〒780-8014 高知県高知市塩屋崎町 2 丁目 12-42

TEL : 088-803-4100 FAX : 088-803-4420

E-mail : [npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp](mailto:npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp)

URL : <http://blue-sky-kochi.com/>